

# 群馬県国際理解教育研究会

だより

群馬県国際理解教育研究会

発行責任者 会長 天川 博

## 第1回在外教育施設シニア派遣教員希望者セミナー

平成27年11月14日

群馬県生涯学習センター3F 趣味娯楽室

司会進行 小西啓吾先生

### 1 天川会長あいさつ

本日は、雨という天候の悪い中、また足下の悪い中32名の参加者(役員も含めてですが)を得て第1回シニア派遣教員セミナーを開催できますことに感謝申し上げます。

群馬県において、現在シニア派遣者は4名で、本日お話をいただく笛木一義先生も経験者のお一人です。先生は、USAオハイオ西部日本語学校校長として、2年間補習学校に勤務されていらっしゃいました。先生のように、派遣教員を経験され、校長先生として派遣を希望される場合、「校長」「教頭」「教諭」のどれでも希望できます。しかし、ご経験のない方は管理職であっても「教諭」のみになります。このようなことも含め、笛木先生から詳しいお話をうかがえると思います。



### 【現在シニア派遣者】

市川貞男先生(サンフランシスコ補習校・校長)、  
中島弘道先生(ベルギー・ブラッセル補習校・校長)  
糸井博先生(シンガポール・クレメンティ日本人学校・教諭、元シカゴ日本人学校)  
林悦子先生(マレーシア・クアラルンプール日本人学校・教諭、派遣経験なし)

### 2 シニア派遣セミナー

#### ◎海外派遣関係略歴

- 2006・2007年度-ジョホール日本人学校校長(マレーシア)
- 2008年度-全海研シニア派遣研修参加
- 2009年度(退職年度)-シニア派遣受験
- 2010年度-全海研シニア派遣研修会(東日本地区)担当(前橋テルサ)
- 2011・2012年度-オハイオ西部日本語学校校長



【元オハイオ西部日本語学校校長笛木一義先生】

### 1 希望から派遣まで

※シニア派遣制度-ジョホール日本人学校赴任時に将来の制度発足をを知る。

#### (1) 受験(2009年度・退職年度)

- 一次 書類選考-県・全海研の推薦と医者の所見
- 二次 ①面接-志望動機、健康状態等
- ②集団討議-受験生5人(司会・記録を決める)討議題

「補習校の事務長の勤務が長いため、学校全てを取り仕切り校長の指導にも従わないことがままある。このような事務長のいる学校に赴任した場合、校長としてどのように対応するか」

### 2 在外教育施設(補習校)の現状

◎オハイオ西部日本語学校-企業立・児童生徒数約120名・自前の校舎

#### ① 勤務 火曜日から土曜日

火~金-授業のための諸準備・事務処理・学校便りの作成等  
領事館(デトロイト)との交渉・校長と事務員の2人勤務  
土曜日-授業 授業参観及び指導助言・保護者対応  
当番-安全当番・学習支援当番

#### ② 授業 年間40回(前後期の二期制)

1時間:45分の6時限 小学部-国語・算数、中学部-国語・数学・社会、高等部-国語・数学



※職員会議一月1 校内研修一年3回(資料は全て校長が作成)

- ③ 教員 現地採用の日本人(無免許が殆ど一熱心で子ども好き)  
小学部-6名・中学部-3名・高等部-2名 計11名(男2名)
- ④ 組織 運営委員会一月1(10名)学校の諸行事の手伝い・施設設備の点検・補修
- ⑤ 課題
  - ・児童生徒数の減少(文科省の派遣取り消し校が増加傾向)
  - ・永住の日本人やダブル(ハーフ)の児童生徒が増加し、日本語力に格差が生じ授業が遅れ気味になる。



築100年の校舎



アウトドアランチ

### 3 求められる教員像

- ① 1に健康・2に健康(歯科等治療できることは治療しておくこと)
- ② Eメール・「ワード」「エクセル」に堪能なこと
- ③ 明るく前向きに誰とでも交流できること。

### 4 現地での生活の心得



敷地500坪・50坪の借家



Halloweenで来訪した現地の子どもたち

- 住居- オハイオ州トロイ市(州都コロンバスの西100km)緯度は青森県と同じ
  - ・人口5万の田舎で、高級住宅街にあり治安は全く心配なし。
  - ・借家のトラブル(天井からの水漏れ等)は、大家にメールで連絡(翻訳サイトで、英語に翻訳して修正して送付)
  - ・公共料金は、日本より大分安い。(光熱水費)
- 食料- 野菜等は安かったが、内陸なので魚介類が極端に少ない。
- 着任が2011年3月10日で、東日本大震災の前日でありアメリカのTVで知ったことと日本人と分かるとアメリカ人が心配そうに声をかけてきたこと。
- アメリカ人は、気軽に挨拶する。歩いていてすれ違う時。また車からも。
- 逆にレストランで、ウェイトレスによっては明らかに人種差別的な席の案内をされたことも。
- 珍体験- 911(犯罪事案発生時や災害発生などの緊急時に、当地の警察や消防などの緊急対応機関に通報するための電話番号である。)に電話がかかり、パトカーが来たこと  
- フリーウェイのインターチェンジで、パトカーに車を止められたこと。

